

平成26年度 上下水道部長「政策宣言」中間報告

上下水道部長 山崎 武司

○ 平成26年度重要事業

事業名	水道施設整備事業
目 標	布目配水場耐震化事業や西部幹線配水管延伸事業など水源施設の耐震化と幹線配水管の多重化を進め、事故災害時にも水道水を安定的に供給できるように、水道システム全体の耐震性を強化します。
進捗状況	布目配水場耐震化事業については、主な構築物は完成し、現在は修景工事を施工しています。 西部幹線配水管延伸事業については、今年度布設延長900mの内290mが完成しており、残りの延長についても発注済です。
今後の対応	布目配水場耐震化事業については、平成25・26年度2か年継続事業であり、本年12月に完成します。完成すれば、浄水施設及び配水池の耐震化率は、100%となります。 西部幹線配水管延伸事業については、発注済の工事が年度内に完成するよう、鋭意努力します。

事業名	雨水対策事業
目 標	近年多発する局地的な豪雨による浸水災害から市民を守るため、海老江雨水ポンプ場整備事業や ^{めとりがわ} 娶川排水区雨水対策事業及び大門大島雨水幹線事業など浸水対策事業に工事着手し、早期完成を目指し鋭意取り組みます。
進捗状況	海老江雨水ポンプ場整備事業と娶川排水区雨水対策事業については、工事に着手しています。 また、大門大島雨水幹線事業については、現在関係機関との調整を行っており、協議が整い次第、工事の発注を行います。
今後の対応	早期完成を目指し、事業進捗に鋭意努力します。

事業名	わかりやすい事業運営
目 標	水道ビジョンの改定及び下水道ビジョンを策定するとともに、上下水道事業の経営状況等を市報やHP等の広報媒体を通じてわかりやすく市民の皆様にお伝えします。
進捗状況	上下水道事業の予算規模、決算の概要等の経営状況や事業運営状況に係る内容を市報やHP等でわかりやすくお伝えすることに努めています。 水道ビジョン及び下水道ビジョンの取組みについては、両ビジョンの策定・公表に向けて、パブリックコメントを実施中です。

今後の対応	上下水道事業の経営状況について、公営企業会計制度の特色を活かした内容で、よりわかりやすく市民の皆様にお伝えします。水道ビジョンの改定及び下水道ビジョンを策定し、公表します。
--------------	--